

令和 7 年度事業報告

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

概 況

令和 7 年度は、国内外ともに不確実性の高い環境が続いた一年となった。国内では物価上昇と賃上げの動きが併存し、実質所得の伸び悩みが個人消費に影響を与えた。一方、企業部門は設備投資やデジタル化対応を進め、成長基盤の強化が図られた。国際的には地政学リスクの長期化や金融政策の転換が世界経済に影響を及ぼし、為替や資源価格の変動が顕著であった。

こうした中、当連合会においては、県下単位会一丸となり、税務・経営支援のための各種研修や租税教育の推進など、会員企業の課題解決と地域への貢献を軸に、着実な事業運営を展開してきた。

なお、当年度は、全国法人会総連合主催による法人会全国大会（高知大会）が高知市において開催され、全国から約 1,600 名が参加した。当連合会は主管として大会運営全般を担うとともに、役員を中心にボランティアスタッフとしても積極的に参画し、大会の円滑な遂行と地域の活性化に貢献した。

さらに、少子化対策の一環として高知県より受託した「こうち出会いサポートセンター」では、結婚を希望する若者を支援するマッチング事業や出会いの機会創出を図るイベントを実施し、地域の将来を見据えた取り組みを継続している。

事業並びに会議等の実施内容は以下のとおりである。

I. 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業＜継 1＞

1. 税制提言活動事業

◇提言作成に向けたアンケート調査の実施

「今後の望ましい税制のあり方」をテーマとした税制改正に関するアンケート調査を、県下単位会の役員・税制委員及び一般会員を対象に実施した。

◇令和 8 年度税制改正要望書のとりまとめ

全法連は、令和 8 年度税制改正提言を策定するに当たっては、「財政健全化や社会保障制度のあり方」など基本的課題への対応や活力ある日本経済を目指して、「経済活性化と中小企業対策」を中心に法人会としての考え方を取りまとめることとし、県連は、これに基づき単位会から提出された要望事項を分類、整理し、県連税制委員会において検討を行い、県連としての要望事項を取りまとめ全法連に提出した。

◇法人会全国大会における税制改正提言の趣旨説明

全法連は全国の県連より提出された要望事項を取りまとめ、「令和 8 年度税制改正に関する提言」を作成するとともに、税制改正スローガンを掲げ、「第 41 回法人会全国大会（高知大会）」において提言趣旨説明を行った。

《法人会全国大会（高知大会）の概要》

主 催：公益財団法人全国法人会総連合 主 管：一般社団法人高知県法人会連合会

開催日：令和 7 年 10 月 16 日 参加者：約 1,600 名

来 賓：国税庁長官 他

会 場：高知県立県民文化ホール、ザ クラウンパレス新阪急高知、三翠園

内 容：ウェルカムイベント、式典、記念講演会、懇親会、物産展、エクスカーション等を実施。

記念講演：演題「変化の時代の経営、危機をチャンスに」

講師 株式会社都築経営研究所 代表取締役 都築富士男 氏

特記事項：当連合会は、会員増強表彰において、全国第 1 位（会員純増 473 社）となる最優秀賞を受賞した。

運営体制：県内各単位会役員を中心に 150 名以上のボランティアスタッフが運営に従事した。

◇税制改正に関する提言活動の実施

全法連は政府・政党・関係行政省庁に行財政改革の徹底や税制の見直しを要望し、高知県連では地元選出の国会議員、高知県知事及び高知県議会議員に対して提言活動を行った。

《地方自治体に対する要望活動の実施状況》

要望活動先				要望活動実施者			実施日
対 象		面接者		所属会	役 職	氏 名	
自治体名	役職	役職	氏 名				
高知県	知事	副知事	西森 裕哉	県 連	税制委員長 常務理事	山崎 一寛	11月11日
	議長	議長	三石 文隆			公文 隆司	12月9日
高知市	市長	市長	桑名 龍吾	高 知	会長 税制委員長 常務理事	山元 文明 山崎 一寛 公文 隆司	11月11日
	議長	議長	清水おさむ			山崎 一寛 公文 隆司	11月19日
土佐市	市長	市長	板原 啓文	伊 野	会長 税制委員長	森澤 正博	11月26日
	議長	議長	糸矢 幸吉			田中 等	
四万十市	市長	市長	山下元一郎	幡 多	会長 税制委員長	佐田 博	11月21日
	議長	議長	宮崎 努			立田 雅弘	
須崎市	市長	市長	楠瀬 耕作	須 崎	会長 税制委員長	田部 義弘	11月25日
	議長	議長	土居 信一			国澤 隆英	
南国市	市長	副市長	渡部 靖	南 国	会長 税制委員長 税制委員	楠目 隆	11月17日
	議長	議長	西本 良平			西野 精晃 竹中 利文	
安芸市	市長	市長	西内 直彦	安 芸	会長 税制副委員長	安岡 浩史	11月20日
	議長	議長	佐藤 倫与			桑名 周一	

◇全法連税制セミナーへの参加

令和 8 年 2 月 16 日に開催された税制セミナーに、税制委員長がリモートで参加した。

2. 租税教育事業

次世代を担う児童生徒に税の仕組み等を理解してもらうため、租税教育の充実に努め、また、これに資するための租税教育教材も全法連と連携して配布した。

◇租税教室の開催

《単位会取組状況》

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合 計
学校数	43	8	17	10	9	18	105
授業数	102	11	24	12	16	18	183
児童生徒数	2,957	204	510	242	457	282	4,652

《開催校一覧》

単位会	開催校
高 知	高須小、横浜新町小、潮江南小、潮江小、昭和小、江陽小、一ツ橋小、横内小、十津小、潮江東小、第四小、初月小、泉野小、春野西小、一宮小、一宮東小、長浜小、朝倉小、江ノ口、介良小、旭東小、附属小、神田小、鏡小、秦小、鴨田小、布師田小、土佐山学舎、横浜小、小高坂小、高知小、三里小、春野東小、浦戸小、高知県立日高特別支援学校 高知しんほんまち分校、高知ろう学校、高知中、高知国際中、附属中、城北中、愛宕中、春野中、城東中
伊 野	高岡第一小・宇佐小・北原小・新居小・伊野南小・枝川小・川内小・日下小
幡 多	南郷小・咸陽小・竹島小・具同小・上川口小・佐賀小・中村小・東山小・三浦小・西土佐小・三原小・下田小・清水中・片島中・中村中・三原中・佐賀中
須 崎	多ノ郷小、東又小、七里小、新莊小、須崎小、久礼小、葉山小、斗賀野小、佐川小、越知小
南 国	佐古小・大篠小・野市小・長岡小・本山小・日章小・後免野田小・大宮小・舟入小
安 芸	甲浦小・佐喜浜小・室戸小・吉良川小・羽根小・奈半利小・北川小・田野小・安田小・馬路小・下山小・伊尾木小・川北小・土居小・安芸第一小・井ノ口小・穴内小・芸西小

◇「税に関する絵はがきコンクール」

《単位会取組状況》

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合 計
応募校	12 校	8 校	20 校	15 校	4 校	11 校	70 校
応募数	636 枚	194 枚	401 枚	175 枚	61 枚	137 枚	1,604 枚

令和7年10月10日に絵はがきコンクール選考会を開催した。

高知県代表作品は、南国法人会選出作品となり、高松国税局長賞を受賞した。

各単位会代表作品は、「全国女性フォーラム埼玉大会（令和8年4月16日）」へ展示する。

◇全国女性フォーラム

全国女性フォーラム北海道大会（令和7年9月18日）へ県下女性部会から22名が参加し、大会では令和6年度絵はがきコンクールの県下各単位会代表作品が展示された。

◇全国青年の集い

全国青年の集い山梨大会（令和7年11月20・21日）へ県下青年部会から23名が参加し、大会では全国11局連代表の「租税教育活動プレゼンテーション」が行われ、厳正な審査の上、最優秀賞等を選定した。

また、国の社会保障制度や財政が抱える問題を解決するため青年部会が取り組んでいる健康経営については「健康経営大賞2025 in 山梨」と題し、単位会部門及び企業部門に分けファイナリスト選定者による事例発表が行われ、厳正な審査の上、最優秀賞等を選定した。

3. 税の広報事業

税の取り巻く環境変化に対応すべく「国税・地方税の電子申告納税制度の普及」や「消費税の期限内納付」をはじめ、税務知識の普及と納税意識の高揚を目的にマスメディア及び「広報看板」を通して広く一般市民に啓発活動を行った。

◇「税の期限内納付」など納税意識の高揚、税知識の普及に寄与するための資料配布及び広報

◇「税を考える週間」新聞等による広報

◇納税者の利便性と申告事務の合理化を図るため、e-Tax 及び eLTAX、ダイレクト納付の普及推進

◇「第72回よさこい祭り」協賛看板の設置

◇防犯ブザープレゼントキャンペーン

◇会報「ほうじん土佐」の発行（6,000部）

◇会報「ほうじん土佐特別号」の発行（6,400部）

◇単位会広報誌発行助成

◇新年年賀広告

II. 地域の経済社会整備改善を図るための事業＜継2＞

1. 経営支援事業

一般企業及び市民、会員に対する経理、法律、経営に関する研修会の開催支援を行った。

◇講演会の開催

《青年部会連絡協議会・女性部会連絡協議会 会員交流会議記念講演会》

開催日：令和7年4月24日

会 場：三翠園

テーマ：テレビの世界で学んだ いつ、だれが相手でも使える雑談術

講 師：放送作家・漫才作家 村瀬 健 氏

◇研修会の開催

《経理セミナー》

開催日：令和7年9月2日～4日

会 場：須崎市立市民文化会館（須崎市）、ちより街テラス（高知市）

テーマ：よくわかる経理の実務手ほどき講座 初級編・中級編

講 師：(株)プロモーターズカンパニー 中小企業診断士 石川 アサ子 氏

《令和7年度研修実施状況》 ※研修参加率（参加者数／令和7年12月末現在会員数）

区分	税法税務 ※インターネットセミナー含		経営・経済・金融		その他 ※インターネットセミナー含		実施回数 小 計	参加人員 小 計	研 修 参加率	税法税務 研 修 参加率
	実施回数	参加人員	実施回数	参加人員	実施回数	参加人員				
高知	25	1,463	23	671	13	1,619	61	3,753	118.3%	46.1%
伊野	7	431	4	19	4	472	15	922	203.5%	95.1%
幡多	7	384	6	40	4	325	17	749	136.9%	70.2%
須崎	10	490	4	39	5	443	19	972	170.8%	86.1%
南国	9	438	4	20	3	362	16	820	155.3%	83.0%
安芸	10	463	6	80	2	385	18	928	327.9%	163.6%
県連	4	98	0	0	17	255	21	353		
合計	72	3,767	47	869	48	3,861	167	8,497	153.0%	67.8%

《研修参加率推移》

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	研修参加率	研修参加率	研修参加率
高知	115.8%	119.6%	118.3%
伊野	195.2%	215.3%	203.5%
幡多	112.4%	149.5%	136.9%
須崎	167.8%	193.3%	170.8%
南国	160.1%	156.4%	155.3%
安芸	239.8%	263.8%	327.9%
合計	145.4%	149.3%	153.0%

《全法連研修参加率向上表彰（令和6年度の実績による表彰）》

その年度において税法税務研修参加率が高い単位会に対する表彰

優秀賞（参加率120%以上） 安芸法人会

《県連研修参加率表彰（令和6年度の実績による表彰）》

①その年度において顕著な成績を挙げた単位会表彰

250%以上 安芸法人会 200%以上 伊野法人会 160%以上 須崎法人会

②高研修参加率を長期間維持している単位会表彰

優秀賞（研修参加率200%以上を3年間） 安芸法人会

◇法人会インターネットセミナー

各単位会のホームページ上で配信されるセミナーで、その内容は、総務・経営・労務・健康等の多岐にわたり、経営者が知っておくべき多彩なセミナーと講師陣を揃え、社員教育にもご活用いただいている。

《令和7年度インターネットセミナーログイン状況》

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合 計
ログイン数	2,802	1,041	888	995	1,101	1,255	8,082

2. 社会貢献事業

各単位会、関係諸団体と連携をとり社会貢献活動の推進を支援した。

◇法人会クリーンデー

令和8年1月18日に県下6単位会で開催した。

◇食品ロス削減

女性部会では、「持続可能な社会を支えるため、わたしたちに何ができるのか」を考え、「食品ロス」削減に取り組んでいる。その推進策として、広報誌への掲載や各種会議終了後の親睦会で一期一会運動（宴会開始15分間と中締め前10分間に自席で飲食し、食べ残しを減らすための運動）を行っている。

◇いちごプロジェクト

いちごプロジェクトとは、2011年夏の節電目標だった「15%」に由来しており、夏と冬に節電活動を行っている。女性部会では、広報誌への掲載やチラシ・うちわの配布を行っている。

Ⅲ. 単位会の行う公益目的事業を実施するための助成事業の円滑な運営支援＜継3＞

単位会が行う助成事業に関し、当該事業の運営が円滑に行われるよう申請・報告の取りまとめ、研修・指導等を行った。

Ⅳ. 貸倒保証制度の普及推進（案内・周知）＜他1＞

貸倒保証制度の推進【三井住友海上火災保険(株)】 令和7年度利用法人数 0社

V. 会員組織の充実を図ること、会員支援のための親睦交流などに関する事業＜他2＞

1. 組織の拡充強化・充実

組織の維持拡大は法人会活動の基盤をなすものであり、組織の充実・強化を図るため今年度も、各金融機関本部及び支店の多大なるご協力のもと、9月から3月を強化期間と定め、全法連の会員増強施策に加え、当会でも福利厚生制度協力会社推進員と金融機関の紹介による新規獲得1件毎に景品等を紹介者に配布する施策を打った。

また、県下の各単位会の組織委員を中心に役員一人一社以上の獲得を目標として加入勧奨を行った。令和7年度は、法人会員数5,494社（対前年比183社減）、個人会員数257名（対前年比4名減）、法人加入率45.9%（対前年比3.0%減）となった。

各単位会の会員数は次表のとおり。

《令和8年3月31日現在 会員数》

		高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合 計
所管法人数		6,952	870	1,097	1,048	1,356	636	11,959
法人会員数		3,130	447	547	559	528	283	5,494
内 訳	正会員	2,773	404	530	543	504	276	5,030
	正会員以外の法人	357	43	17	16	24	7	464
加 入 率		45.0%	51.4%	49.9%	53.3%	38.9%	44.5%	45.9%
個人会員数		186	15	19	8	15	14	257

2. 部会及び連絡協議会の活動

◇調査課所管法人部会

調査課所管法人部会においては、高松国税局の指導をいただき税務研修会を開催した。

《調査課所管法人部会税務研修会》

開 催 日：令和8年3月25日 会 場：ザ クラウンパレス高知

①テーマ：令和8年度税制改正（案）等のポイントについて

講 師：高松国税局 調査査察部 調査管理課 主査 熊倉 誉 氏

②テーマ：オペレーティングリース取引に係る借り手の申告調整について

講 師：高松国税局 調査査察部 調査管理課 主査 熊倉 誉 氏

③テーマ：申告書確認表及び大規模法人における税務上の要注意項目確認表について

講 師：高松国税局 調査査察部 調査管理課 調査官 重成 圭亮 氏

◇連絡協議会

青年部会連絡協議会・女性部会連絡協議会においては、独自の企画に基づき、部会員同士の交流、関係友好団体との交流、社会貢献活動など活発に展開し重要な役割を果たした。

《女性部会連絡協議会研修会》

開催日：令和7年11月19日 会場：割烹松尾

テーマ：ひのきのアロマパック作り

講師：(有)戸田商行 代表取締役 戸田 実知子 氏

《令和8年3月31日 青年・女性部会 部会員数》

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合 計
青年部会	161	35	78	68	35	32	409
女性部会	85	35	38	69	22	20	269

3. 福利厚生制度推進事業

福利厚生制度を取り巻く環境は、経済状況の悪化、さらには会員企業の保険のニーズの多様化等により厳しい状況ではあるが、厚生制度の普及は会員の福利増進とともに法人会の財政基盤の安定に大きなメリットをもたらすものであり、厚生委員会と福利厚生制度推進協力会社と連携を密にして推進を図った。

◇福利厚生制度推進会議の開催

単位会の福利厚生事業の展開に際し、福利厚生制度推進協力会社3社と連携をとり、推進を図るため目標達成に向けての会議を開催した。

◇全法連福利厚生制度推進表彰（令和6年度の実績による表彰）

（1）県連受彰

- ・「顕著な成果を挙げた県連に対する表彰」（大同生命保険取扱分）
- ・「高成績を長期間維持している県連に対する表彰」（大同生命保険・AIG 損害保険・アフラック生命保険合計取扱分）
- ・「大型総合保障制度の役員加入率が高い県連に対する表彰」（大同生命保険取扱分）

（2）単位会受彰

- ・「顕著な成果を挙げた単位会に対する表彰」 須崎法人会

◇福利厚生制度推進状況

《経営者大型保障制度【大同生命保険(株)】》

(令和8年3月31日)

単位会	会員数	加入企業数	加入率	役 員		
				企業数	加入企業数	加入率
高 知	3,130	643	20.5%	42	39	92.9%
伊 野	447	110	24.6%	36	28	77.8%
幡 多	547	149	27.2%	34	26	76.5%
須 崎	559	127	22.7%	33	29	87.9%
南 国	528	149	28.2%	31	25	80.6%
安 芸	283	63	22.3%	19	15	78.9%
合 計	5,494	1,241	22.6%	195	162	83.1%

※役員企業数については、加入不可能企業を除いた数。

《ビジネスガード【A I G損害保険(株)】》

(令和8年3月31日)

単位会	会員数	加入企業数	加入率	新規企業		
				目標	実績	達成率
高 知	3,130	754	24.1%	48	48	100.0%
伊 野	447	100	22.4%	7	11	157.1%
幡 多	547	105	19.2%	10	11	110.0%
須 崎	559	102	18.2%	10	9	90.0%
南 国	528	118	22.3%	10	10	100.0%
安 芸	283	81	28.6%	5	8	160.0%
合 計	5,494	1,260	22.9%	90	97	107.8%

《がん・医療・その他保険制度【アフラック生命保険(株)】》

(令和7年12月31日)

単位会	会員数	加入 企業数	加入率	目標年間換算 保険料	実績年間換算 保険料	達成率
高 知	3,172	564	17.8%	12,271 千円	19,318 千円	157.4%
伊 野	453	95	21.0%	2,281 千円	4,094 千円	179.5%
幡 多	547	84	15.4%	1,953 千円	1,678 千円	85.9%
須 崎	569	108	19.0%	2,360 千円	4,005 千円	169.7%
南 国	528	115	21.8%	3,026 千円	6,566 千円	217.0%
安 芸	283	55	19.4%	3,620 千円	1,398 千円	38.6%
合 計	5,552	1,021	18.4%	25,511 千円	37,059 千円	145.3%

◇医療機関との提携による人間ドックの斡旋

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合 計
利用件数	26	11	9	18	20	5	89

◇「第6回チャリティゴルフフェスタ」の開催

本事業は、令和2年度から開催している厚生委員会主催のチャリティゴルフ大会で、参加者同士の親睦を深め、寄付金及び一部負担金を社会貢献活動に役立てる目的で企画した。令和7年12月4日にグリーンフィールゴルフ倶楽部にて開催し、参加者は193名。令和7年12月19日に「高知新聞厚生文化事業団」に金20万円を寄付した。

VI. 出会い・結婚・子育て応援窓口運營業務等委託事業の受託＜他4＞

結婚は個人の自由であることを大前提に、支援を望む方の希望をより早くかなえることができるよう、「こうち出会いサポートセンター」において、出会いや結婚への支援を希望する独身者に対する「出会いの機会の創出」を行った。

また、出会いイベントの地域偏在を解消するため、東部・西部を中心的な拠点とし、各地域の結婚支援の取組の質の向上を目指すコンシェルジュ・サテライト機能により、市町村や各団体・企業等の出会いや結婚支援事業を技術面・情報面から支援した。

なお、四万十センターについては、令和8年3月31日で閉所となった。

事業実施にあたりセンター長1名、参与1名、職員2名、パート4名を雇用している。

1. 出会い・結婚・子育て応援窓口運營業務

(1) 出会いイベントに関する業務

① 応援団の登録拡大・支援の充実

	令和7年度	令和6年度
イベント数	79回	76回
イベント参加者数	1,201人	1,443人
カップル数	149組	154組
成婚数※	2組	2組

※本人から報告があった件数に限る

② 応援団へイベントアドバイザー、イベントファシリテーターの派遣

応援団にイベントの企画支援等を行う専門家を派遣した。

- ・アドバイザー・ファシリテーター派遣 29回
- ・イベントアドバイザー・ファシリテーター連絡会 1回

③ 応援団研修の開催

開催日：令和7年8月29日 会場：ちより街テラス

参加者：29名

④ 「高知で恋しよ！！応援サイト」のメルマガ会員を募集、登録とメルマガ配信

- ・メルマガ会員数 5,680名（うち独身者：5,618名）
- ・メルマガ配信 376回

⑤イベント終了後のお引合せ・交際フォロー

・活動実績 56回 141組

⑥異業種交流会の開催

開催日：令和8年2月7日 会場：和の森 sotooffice & 高知城ホール

参加者：27名（男性17名 女性10名）

(2) マッチングシステム（会員同士による1対1のお引合せ）に関する業務

	令和7年度	令和6年度
お引合せ成立数	385組	331組
カップル数	174組	142組
成婚数※	19組	7組

※センター開設時からの成婚数は143組

①マッチング会員（お試し会員を含む）募集等

・高知新聞紙面広告 2回

・SNS 広告 配信期間：令和7年7月～令和8年3月

②会員の登録

	会員数	性別	
		男性	女性
令和8年3月31日現在	569	376	193
令和7年3月31日現在	650	442	208

③会員登録・閲覧の窓口設置

・高知センター、四万十センター、安芸センター（常設センターなし）、県下出張先にて設置

④閲覧・申込み体制の整備

	閲覧数	性別	
		男性	女性
令和8年3月31日現在	797	678	119
令和7年3月31日現在	1,214	1,079	135

・自宅閲覧件数：13,925件（男性11,920件/女性2,005件）

⑤個別のお引合せ・交際フォロー

・活動実績 385回

⑥出張登録閲覧会及びヘアメイク・写真撮影付きスペシャル登録会の実施

・県下市町村における出張登録閲覧会 30回

・スペシャル登録会 12回（開催場所 県下市町村9回/センター3回）

⑦会員限定イベントの実施

- ・会員限定イベント 11 回（参加者数 123 名）

⑧民間の結婚相談所との連携

- a 会員向けメルマガ：民間結婚相談所からのお知らせ等を月に 1 回発出
 - ・発出回数 12 回
- b 民間相談所会員とマッチング会員の相互マッチング
 - ・お引合せ数 84 回 カップル数 30 組

(3)「高知で恋しよ！！応援サイト」の運営管理

- ①「高知で恋しよ！！イベント」システム等の運営管理
- ②「高知で恋しよ！！マッチング」システム等の運営管理
- ③応援団等の運営管理
- ④その他ブログ等 SNS を活用し、事業に必要な情報発信

(4)出会い・結婚の相談に関する業務

センター内において、独身者等からの電話やメール、来所等による相談対応や情報提供などを行った。

(5)独身者を支援するボランティア（マッチングサポーター・婚活サポーター）の養成や活動支援

- ①養成研修：年 6 回（3 箇所×2 回）以上実施
 - ・実施回数 8 回（参加者 13 名）
- ②スキルアップ研修：年 2 回以上実施
 - ・実施回数 2 回（参加者 58 名）

(6)気運醸成及び県事業の総合的な広報

- SNS 広告 7 月～3 月（媒体：Meta 広告、Google ディスプレイ広告、Yahoo）
- ・気運醸成（広報内容：マッチングページ、新コース案内ページ、婚活サポーター制度紹介、サイトトップ（2 月 13 日からサイトリニューアル）ページ
- ・イベント（広報内容：イベントページ、市町村イベントページ、新婚生活支援補助金ページ）

(7)その他、業務を遂行するために必要なこと

- センター及び応援コーナー等スタッフの育成・指導
- ・令和 8 年 3 月 25 特定個人情報保護法について 6 名

2. 結婚支援コンシェルジュ・サテライト業務

(1) 市町村、企業、地域団体等への訪問及び現状把握

市町村等への訪問等により、出会い・結婚に関するイベント実施予定や現状・課題の聞き取りを実施した。

・ 訪問市町村数 34 市町村

(2) 市町村等が実施するイベント、セミナー、広報への助言・立会等による協力

(3) 結婚支援業務未実施市町村への働きかけ

(4) 関係先(市町村、企業等)との情報共有

(5) その他、各市町村の結婚支援を技術面・情報面から支援するために必要な業務

(6) 企業間交流イベントの実施

気軽に参加でき、社会人同士の交流となるイベントを実施した。

開催日	内容	参加者数
9月5日	セミナー&カフェ・スイーツ	10
10月26日	コーヒー教室	6
12月7日	レザークラフト&ピザ作り	12
2月1日	和菓子作り【中止】	—
2月15日	ジオラマづくり【中止】	—

VII. 総務関係及び事務局体制の整備

1. 事務運営体制の確立

全法連からの事務局強化支援助成金を活用し、昨年に続き県連で社会保険労務士と顧問契約をした。また、依頼のあった単位会には県連の職員を派遣し、総会のサポート等を行った。

南国法人会については、職員休職により高知県連が業務委託を受け各種会議の開催、会計、書類の整理、各種手続き等の業務を行った。

さらに、各単位会の法人会運営業務を円滑に行うため、特定個人情報保護法についての研修会を行った。

《全法連事務局セミナー》

開催日：令和8年1月26日 会 場：ハイアットリージェンシー東京

テーマ：公益法人制度の概要について（定期提出書類の変更点及び新財務基準等について）

講 師：（公財）公益法人協会 理事 竹井 豊 氏

《未来のパパママ共育て講座》

開催日：令和8年3月17日 会 場：法人会事務局

テーマ：共育てのススメ～誰もが育児に参加できる職場を目指して～

講 師：のいち社労士事務所 特定社会保険労務士 白石 瑤子 氏

《特定個人情報保護法研修会》

開催日：令和8年3月25日 会 場：法人会事務局

テーマ：特定個人情報の適正な取扱いのための研修

映 像：政府広報オンライン

(<https://www.gov-online.go.jp/ppc/202205/video-281575.html>)

2. 各種会議の開催

定時総会をはじめ、円滑な運営を図るための各種会議を開催した。